

平成 23 年 3 月 31 日

東北各県作業療法士会
会員の皆さま

第 22 回東北作業療法学会
学 会 長 大 黒 一 司
実行委員長 土 井 勝 幸

第 22 回東北作業療法学会開催中止のお知らせ

東北地方太平洋沖地震でお亡くなりになられた方々へ謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

今回の震災による被害が甚大であることに鑑みて、平成 23 年 10 月 15 日、16 日開催の東北作業療法学会を中止いたします。

平成 23 年 3 月 11 日（金）午後 2 時 46 分頃、三陸沖を震源とするマグニチュード 9.0、最大震度 7 を記録した巨大地震は、東北地方と北関東、さらに広範な地域におよびました。特に岩手県、宮城県、福島県においては、津波による被害は甚大であり、痛ましいことに多くの方が命を落とされ、日が経つにつれ明らかになる被災範囲は未曾有の地域に広がっています。津波により家屋をなくした方、家族、友人と未だ連絡のつかない方、浸水した職場の方も多くおられます。現在も多くの被災地域のライフラインは寸断され、避難所や自宅において不便な生活を強いられています。多くの被災者の心中を思うと心が痛みます。

東北各県士会の会員におかれましても、今回の震災により多くの方が被災されております。しかし、被災地の病院、施設において患者さまや入所者さまを毎日励ましながら寄り添っている多くの会員から現地の様子が寄せられており、それは筆舌にし難い状況であります。しかし、生活者を支え続ける専門職として誇りであると感じております。

地震発生から 21 日が過ぎました。演題登録が始まったばかりではありますが、すでに演題の登録がありました。本学会に関心をもっていることに厚く御礼申し上げます。しかし学会長として、この未曾有の震災後に東北作業療法学会を開催するより、開催に向ける会員の皆さまの力を、生活者を支援する作業療法士の技術・技量を職場の復旧、ご自身の生活の再建そして被災地の復興に継続的に注ぐべきではないかと考えます。

よって、平成 23 年 10 月 15 日、16 日に開催のご案内している、第 22 回東北作業療法学会を中止とさせていただくことになりました。これまで学会開催に向けてご協力、ご支援をいただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。学会開催を中止することになり東北各県士会の会員の皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたしますが中止の趣旨をご理解いただき、ご容赦下さいますようお願い申し上げます。